火災調査自動車仕様書

平成２７年度

草加市消防本部

目　次

第１　　総　則

第２　　要目及び諸元

第３　　特別仕様（ぎ装）

第４　　電装関係

第５　　無線関係

第６　　塗　装

第７　　付属品

第８　　検　査

第９　　その他

第10　　補　足

火災調査自動車仕様書

第１　総則

１　この仕様書は、草加市消防本部（以下「消防本部」という。）が平成２７年度に製造する火災調査自動車（以下「本車両」という。）の仕様及びぎ装に関する必要な事項を定める。

２　本車両の製造については、道路運送車両法（昭和２６年法律第１８５号）、道路運送車両の保安基準（昭和２６年運輸省令第６７号）及びその他の関係法令に適合し、本仕様書、承認図面等に従い、緊急自動車として承認が得られるものであること。

３　関係法令

次の法令を遵守すること。

⑴　道路運送車両法（昭和２６年法律第１８５号）

⑵　道路交通法（昭和３５年法律第１０５号）

⑶　電波法（昭和２５年法律第１３１号）

⑷　道路運送車両の保安基準（昭和２６年７月運輸省令第６７号）

⑸　埼玉県生活環境保全条例（平成１３年条例第５７号　以下「条例」という。）

⑹　その他関係のある法令

４　特許等

工業所有権に関する法令、第３者の有する特許法（昭和３４年法律第１２１号）、実用新案法（昭和３４年法律第１２３号又は意匠法（昭和３４年法律第１２５号）上の権利及び技術上の知識を侵害することのないよう必要な措置を講ずること。また、それらの運用・適用に係る費用は、受注者の負担とすること。

５　仕様打合せ

⑴　受注者は、契約締結後原則として、２週間以内に仕様内容について当消防本部と打合せを行うこと。

⑵　出席者は、営業及び技術（設計）担当者各１名以上とすること。

⑶　打合せの際に、本車両の制作図（外観図、装備品等取付け図）を提示すること。

⑷　打合せ後、１週間以内に確認書（議事録）を当消防本部に提出すること。

６　承認図書

⑴　契約後、速やかに契約金額内訳書を提出すること。

⑵　上記５⑷の確認書を提出後、速やかに次に掲げる図書等一式を製本し、当消防本部に２部提出し、承認を受けること。

ア　確認書(写)

イ　制作工程表

ウ　諸元明細表（シャシ及びぎ装）

エ　製作図

㈠　車両五面図

㈡　取付け品関係図（構造及び取付け状況）

㈦　電気配線図（部品名及び容量）消費電力一覧表

㈧　重量概算表（取付け品、積載品を含む。）

オ　その他当消防本部で指示するもの。

7　技術指導

受注者は、営業担当者及び技術担当者を当消防本部の指定する日時及び場所に出向させ次の指導を行うこと。

⑴　車両取扱い及び車両点検整備要領

⑵　その他注意事項

8　車両点検

納入後、６か月点検及び１２か月点検を無料で実施し、車両点検時にエンジンオイル及びフィルターを無償交換すること。

9　費用負担

受注者は、次に関する費用を負担すること。

⑴　完成車の引取り等の回送費用

⑵　各種検査、新規登録に関する費用

自動車重量税、自動車損害賠償責任保険（２４か月）、自動車リサイクル料金は除く。

⑶　本車両の設計及び制作に係わる諸経費

⑷　取扱い説明及び技術指導に関する費用

⑸　車両の燃料（納車時満量）に係る費用

⑹　無償点検時の交換部材（油脂類等）及び交換作業費用

⑺　ＥＴＣ車載器のセットアップに係る費用

⑻　更新対象車両登録抹消手続は、一時抹消登録又は永久抹消登録手続を行うこと。

10　納車時及び後の対応

納車時に判明した不都合箇所については、直ちに改善等を図り、納車後、１年以内の使用取扱い時において判明した不都合箇所については、当消防本部と内容を協議の上、改善等を実施すること。

11　修理等の対応

納入後の故障等への対応は次によるものとする。

⑴　年末年始､祝日等を含む(緊急)連絡先及び体制を定め､納入時に文書で提出すること。

⑵　当消防本部からの連絡後、速やかに技術者等を派遣し対応すること。

⑶　緊急自動車である特殊性を十分考慮し、サービス体制を最低１５年継続すること。

⑷　納車後１年以上においても、明らかに受注者の瑕疵によると認められる不具合が発生した場合及び製造メーカーが独自で保証期間を定めている場合は、受注者の責任において改善すること。

12　納入期限は平成２８年１月２９日（金）とし、納入場所は草加市神明二丁目２番２号草加市消防本部とする。

13　支払方法

支払は業務完了払とする。

第２　要目及び諸元

１　完成車諸元

⑴　形　　状　ワンボックス・４ドアワイドハイルーフロングバン

⑵　乗 車 定 員　５人

⑶　エンジン

ア　水冷４サイクルレギュラーガソリンエンジン

イ　総 排 気 量　２，５００ｃｃ～３，０００ｃｃクラス

ウ　最高出力　１１８ｋＷ（１６０ＰＳ）以上

エ　最大トルク　２４３Ｎ・ｍ（２４．８ｋｇｆ・ｍ）以上

⑷　駆 動 方 式　二輪駆動

⑸　全　　長　５，７００ｍｍ以下

⑹　全　　幅　２，０００ｍｍ以下

⑺　全　　高　２，５００ｍｍ程度

荷室内長　３，５５０ｍｍ程度

荷室内幅　１，７５０ｍｍ程度

荷室内高　１，６５０ｍｍ程度

⑻　車両総重量　５，０００ｋｇ未満

⑼　変　速　機　オートマチック

⑽　使用するシャシは、環境に配慮されたものであり、平成２２年ポスト新長期型排出ガス規制に適合したものであること。

２　主要装備

⑴　バッテリー（走行用及び特殊装備品の使用に対し、十分な容量を確保すること。）

⑵　ディープサイクルバッテリー

⑶　パワーウインドウ（標準車と同等のもの）

⑷　パワーステアリング

⑸　集中ドアロック

⑹　盗難防止システム

⑺　リアワイパー

⑻　ハイマウントストップランプ

⑼　ＡＢＳ

⑽　ＳＲＳエアーバック（運転席及び助手席）

⑾　デュアルエアコン（前後エアコン、リアヒーター）

⑿　２列目スライドサイドウインドウ（右側）

⒀　電動格納式ドアミラー（バンタイプミラー不可・メッキカバー付）

⒁　ＬＥＤヘッドランプ（自動眩惑防止機能付）

⒂　フォグランプ

⒃　サイドバイザー

⒄　泥除け（成形タイプ）

⒅　ドアイージークローザー（スライドドア・バックドア）

⑲　プライバシーガラス及びプライバシーフィルム
（サイドウインドウ及びリアウインドウ全面曇りフィルム（薄色は不可））
⑳　全席防汚レザーシートカバー
㉑　電波時計（自動時刻補正可能で、夜間でも有効に視認できるもの）
㉒　ＥＴＣ車載器（セットアップ込み）　（セパレート型・音声タイプ）
㉓　アウトサイドドアハンドル（メッキ）
㉔　メモリーカーナビゲーション（２ＤＩＮ・フルセグチューナー付・ＳＤメモリー）
㉕　ラジオ（ＡＭ・ＦＭ）ナビ一体装備可
㉖　バックアイカメラ及びルームミラー投影型カラーモニター
㉗　ドライブレコーダー
㉘　タイヤ（サイズ：１９５／８０Ｒ１５）
㉙　フロアーマット　（フロント、リア）
㉚　フロントスポイラー（純正品・ボディー同色）
㉛　リアバンパー（ステップ付き）
㉜　ナンバープレートフレーム
㉝　クリアコンビネーションランプ（リア）
㉞　メッキグリル
㉟　車輪止め（取付け金具含む）

第３　特別仕様（ぎ装）

ぎ装各部の構造は、堅牢で耐久性を有し、かつ、軽量化を図り、積載品が走行中の振動、その他により移動又は破損を生じないよう安全確実に固定ができ、容易に積載ができるよう製造されたものであること。

なお、使用する資機材は、耐震性及び経年劣化の少ないもので、全て新品とすることとし、日本工業規格を使用すること。

１　外部（取付品）

⑴　消防章（１５０ｍｍ中型）　１個
ア　赤色丸形台座を設けて取り付けること。
イ　取付け位置等の詳細は、別途調整する。

⑵　後退警報器　一式
ア　後退ギアに連動し、警報音（ピーピー音）を発する仕様とすること。
イ　警報音ＯＮ／ＯＦＦ切替え用の単独スイッチを設置すること。

⑶　散光式赤色警光灯（ＬＥＤ式）　一式
ア　ルーフ一体型とし形状にあった台座を設けて、防水処理及び車両内部を補強して取り付けること。
イ　出力５０Ｗ以上で、前後方向へ有効に拡声することのできるスピーカーを、内蔵したものを装備すること。
ウ　視認性を考慮し、可能な限り車両前方の位置に設置すること。
エ　ＡＣＣ以上で通電すること。

⑷　補助赤色灯（ＬＥＤ式）　一式

ア　車両前後に各２個を設置すること。（ＬＥＤ式）
イ　車両両側面ルーフ部に、各３個を設置すること。（ＬＥＤ式）
ウ　散光式赤色警光灯を連動すること。
エ　ＡＣＣ以上で通電すること。
オ　位置等は、別途調整とする。

⑸　作業灯（ＬＥＤ式）　一式
ア　車両両側面上部に、各２個を取り付けること。
イ　スイッチは、『ＯＮ／ＯＦＦ』の２段階切替え式とすること。
ウ　位置等は、別途調整とする。

⑹　モーターサイレン（５ＳＡ型）　一式
ア　フレーム前方で雨水等の影響を受けない位置に、取り付けること。
イ　押しボタンスイッチを設けることとし、赤色警光灯が点灯している時のみに作動する構造とすること。
ウ　取付け位置等詳細は、別途調整とする。

⑺　路肩灯（ＬＥＤ式）
ア　両側の後輪前に取り付けること。なお、設置については、ボディー内側へ目立たないように配慮し取り付けるものする。
イ　作動は、スモールライトと連動すること。

⑻　ＬＥＤ警告灯（赤色）
ア　ハッチバックドア下部に、ドア開放時の衝突防止警告用のＬＥＤ警告灯を取り付けること。
イ　ドア連動で作動する仕様とすること。
ウ　リアドア開放時に赤色警光灯と連動するように設けること。
エ　スイッチ位置等は、別途調整とする。

⑼　注意喚起用反射テープ
周囲への注意喚起を目的として、再規制反射効果を備えたプリズム型反射テープを貼付すること。
ア　各ドアの内側で、外部へ突出する箇所
イ　形状及び貼付箇所の詳細については、別途調整とする。

⑽　助手席用補助ミラー
助手席から左後方を確認できるミラーを取り付けること。

⑾　標識灯
ア　車両両側面上部に、各１個を取り付けること。
イ　スイッチは、『ＯＮ／ＯＦＦ』の２段階切替え式とすること。
ウ　位置等は、別途調整とする。

⑿　ソーラー発電パネル（別図１参照）
ア　常時、ディープサイクルバッテリーに電気を供給する構造とし、車内の停電を未然に防ぐものとする。
イ　取付け位置は、別途協議とするが、原則、車体屋根上部に堅牢で耐久性を有し、な

おかつ、軽量化を図り、走行中の振動、その他により移動又は破損を生じないよう安全に固定すること。

2　室内（取付け品）

⑴　天井内張　一式

ア　ルーフ上に取り付ける電装品の点検が可能な構造とし、ネット式収納を必要に応じて設置すること。

イ　取付け位置等については別途調整とする。

⑵　電子サイレンアンプ（株式会社パトライト製 SAP-520FBV、同等品以上）　一式

ア　出力５０Ｗ－１２Ｖ仕様で、警鐘音、サイレン音、音声警報発生装置、音声再生機能及び増幅回路が装備されているもの。

イ　音声警報は車両の通行及び右左折を警報できるものとし、音声内容は次による。

(ｱ)　『右(左)に曲がります。ご注意下さい。』

(ｲ)　『消防車が通ります。進路を譲って下さい。』

(ｳ)　『交差点に進入します。ご注意下さい。』

ウ　上記イの音声警報は、音量調節可能であること。

エ　上記イの各音声作動は、次によるものとする。

(ｱ)　右左折メッセージはウインカー連動とすること。

(ｲ)　車両通過警報及び交差点進入警報は、集中操作スイッチで作動するものとする。

オ　右左折警報を任意でキャンセルできる切替えスイッチを設けること。

カ　交差点スイッチ、音声合成スイッチ、サイレンスイッチを内蔵したリモートマイクを設けること。

キ　設置位置については、別途協議すること。（別図２参照）

⑶　機能集中操作スイッチ（大阪サイレン製 SBW-100、同等品以上）　一式

ア　取付位置は、運転席及び助手席から容易に操作できる位置とすること。(別図２参照)

イ　各スイッチの機能を明瞭に表示すること。電源は、エンジンスタートスイッチのＡＣＣに連動する照度調節機能付き、ＬＥＤ透過照明ディスプレイとすること。

ウ　各スイッチ表示は、別途協議する。

⑷　消火器　一式

自動車用ＡＢＣ粉末消火器（１．８ｋｇ）を備える。設置方法等は、別途調整とする。

⑸　ドライブレコーダー　一式

ア　運転者が操作するためのスイッチコードを運転席付近に設置すること。

イ　本体及びスイッチコードの録画スイッチ部は視認性を考慮し、蛍光色のシールを貼付する等の処置をすること。

ウ　ナビゲーションと連動すること。

エ　取付け位置等、その他の詳細については別途調整とする。

⑹　運転席用フレキシブルマイク　一式

サイレンアンプと連動させ、運転者の操作性の良い位置に独立式のＯＮ／ＯＦＦスイッチを設けること。なお、スイッチの取付け位置等は、別途調整とする。

⑺　ＬＥＤスポットライト　二式

運転席及び助手席付近にＬＥＤ式スポットライトを左右フロントピラーに取り付けること。詳細な設置位置は、別途調整とする。

⑻　ＤＣ－ＡＣインバーター　一式

ア　車内にてノートパソコン等の電子機器を使用可能な正弦波出力のものを選定すること。

イ　出力　定格　１，５００Ｗ

ウ　取付け位置等については、別途調整とする。

⑼　バッテリーモニター　一式（別図３参照）

ア　常時、電流値及びバッテリー容量の残量を表示できるものとする。

イ　残量表示については、ａｈ及びパーセントを表示できるものとする。

ウ　取付け位置については、後部席から見やすい収納庫前方に設置すること。

⑽　室内灯　一式

ア　後部室の天井部には、ＬＥＤ照明灯を必要に応じて設置すること。

イ　取付け位置、形状及び個数については、別途調整とする。

⑾　フロアー加工　一式

後部室フロアーは、防水難燃加工のロンリューム等の仕上げとし、床面には資機材を固定できるように強固な固定式埋め込み型（Ｄ環可倒式）を適宜設置すること。

なお、アルミ製のプレートで端部と処理し強度を増すこと。

⑿　乗降ステップ部滑り止め加工　一式

乗降ステップ部には、アルミ縞板を張り、ノンスリップシートを貼付すること。

⒀　ＡＣ１００Ｖコンセント及び１２Ｖソケット　一式

インバーター作動時に１００Ｖ電源を出力するコンセント及び１２Ｖソケットを以下の箇所に設置すること。

ア　車内（出力用）

必要に応じて、使用資機材に合った個数を設けること。（別図４参照）

イ　車外（出力・入力用）

車両右側後部（防水防塵仕様、埋め込み式）にマグネット式入力コンセント及び外部出力１００Ｖ（一体型）を設け、待機時に車両バッテリーへ充電を行えるようにすること。（別図５参照）

⒁　座席　５席（別図６参照）

ア　前部席は２席、後部席は３席とし、前部席及び後部席ともに脱着式ヘッドレスト付とする。

イ　前部席の２席については、座席シート背面を加工及び脱着式の座面取付け、シートを折りたたんだ際に、後方に向かって座れるようにすること。

ウ　後部席３席は、積載スペースを確保できるように作業の支障がないバタフライシートを設置すること。

なお、車内空間を有効に利用できるよう床面にレールを設け、前後に稼働できるようにすること。

エ　すべての座席に３点式または２点式のシートベルトを設置すること。

オ　車両前方からのプライバシーを確保できるようカーテンで間仕切りすること。詳細は、別途調整とする。

⑮　後部室テーブル　一式

後部室内に折りたたみ式又は脱着式等のテーブルを設置すること。なお、詳細は別途調整とする。

⑯　帽子掛けフック　６個

帽子掛けフックを６個設置すること。詳細は、別途調整とする。

⑰　後部ドアライト　一式

バックドア内側に、ドア開放時に後部収納部周辺を照射できるＬＥＤ式照明を取り付けること。

作動は、ドア連動とし、個別に「ＯＮ／ＯＦＦ」スイッチを設けること。

⑱　アシストグリップ　一式

後部席入口に設置すること。なお、詳細は別途調整とする。

⑲　時計（大型デジタル、電波式）

⑳　収納庫　一式（別図７参照）

ア　後部荷室の中央に通路を設け、両側に重量バランスを考慮した資機材収納庫を設けること。

材質は、全てベニア合板（１８ｍｍ程度）に砥の粉を塗って磨きをかけた後にニス塗仕上げとし、必要に応じて保護用テープ等を施すこと。

なお、資機材を収納した際に、強度が必要な部位については、必ず補強するものとする。

イ　収納庫は、可動式の棚を設け、各資機材を容易に引き出せ、走行、振動及び衝撃等で落下等のないように安全対策を図ること。

なお、細かな資機材については、プラスチック製容器に入れて収納できる構造とすること。

ウ　収納庫と車両後部ドアの間にスペースを設けること。詳細は、別途調整とする。

エ　後部座席と収納庫の中間及び後側にカーテンで間仕切りすること。詳細は、別途調整とする。

オ　収納庫内には、インバーター及びディープサイクルバッテリー等が収納できる配電室を設け、容易に点検及び交換が出来るようにすること。詳細は別途調整とする。

㉑　脱着式ハンガーポール　二式（予備ポール各１本含む）

収納庫前後の上部に脱着式のハンガーポール（ステンレス式）を１か所ずつ設置し、衣服等が掛けることができるように脱着可能なＳ次フックを設置すること。

㉒　リアハッチを容易に開閉できる吊紐を設置すること。

㉓　座席右側上部にブラケットが収納可能な、折りたたみ収納トレーを必要に応じて設置すること。詳細は、別途調整とする。（別図８参照）

㉔　車内にて、関係者からの質問を聴取することを考慮し、側面・後面の窓には透過しにくい濃い色のフィルムを張ることとともに、カーテンを取付けること。

なお、純正のプライバシーガラスのみは薄色のため、不可とする。

第４　電装関係

１　配線

⑴　各配線は、十分に容量のあるものを使用し、点検整備が容易に実施できること。

⑵　すべての配線貫通部は、配線保護のためグロメット又は保護管等による摩耗防止処理を施すこと。

⑶　配線は確実に固定し、車体外部に露出する配線については、防水及び被覆保護のためビニールチューブ等を用いること。

⑷　配線等は､原則として露出することなくダッシュパネル及び内張等の内側とすること。

⑸　各電装品の配線は、必ずヒューズを通し、必要に応じてリレーを設けること。

⑹　ぎ装品用配線は、エンジンスタートスイッチのＡＣＣに連動し通電すること。

２　スイッチ

⑴　各スイッチの表示及び操作パネル等は、集中操作スイッチ（大阪サイレン製 SBW-100 同等品以上）とし、操作する者から見やすい位置及び向きに取り付けること。

⑵　各スイッチに名称プレートを取り付けること。

３　ヒューズ

ヒューズはブレードヒューズを使用し、各装置別に名称札を付け、収納庫内に設ける配電室内にボックス等でまとめ、点検及び交換が容易な位置に設置すること。

第５　無線関係

納車後に当消防本部において、指定業者が無線及びＡＶＭの載せ替えを実施するためあらかじめ受注者と協議の上、次のとおり施工すること。

１　無線用アンテナをルーフ上部の送受信感度に支障のない位置に取り付けること。

２　無線機及びＡＶＭ取付け用架台を助手席から操作が容易な位置（以下「無線機取付け位置」という。）に設けること。なお、詳細については、別途調整とする。

３　アンテナケーブルは室内に露出しないように内張り配線とし、無線機取付け位置まで配線すること。なお、内張り内でケーブルのばたつきが生じる恐れがある場合は、フレキシブルチューブ配管などで必要な処理をすること。

４　無線機用電源ケーブルは、バッテリーから無線機取付け位置まで配線し、ＡＣＣの位置で通電するように配線とすること。

５　助手席付近に送受話器を取付け位置を確保し、送受話器及び送受話器用ブラケットを新たに取り付けること。なお、取付け位置については、別途協議すること。

６　各ケーブル類は、別途協議し余長を持たせること。

なお、各ケーブル類に不足が生じる場合には、受注者の負担とする。

７　各配線の端末は、線種を明記すること。

８　当消防本部からの支給品は、紛失及びき損などがないよう十分に注意すること。

９　上記に記載されていない各種機器の取付け位置については、別途調整とする。

第６　塗装

１　塗装仕様

メッキを施す部分以外の金属部分及び樹脂部分は全て塗装し、露出部分がないように

すること。

2　外装部

⑴　指定する部分を除き全て朱色（消防レッド）とする。

⑵　特に指定のない部分については、標準色とする。

3　塗装要領

⑴　朱色塗装

工場ライン塗装を原則とするが、やむを得ず、工場ライン塗装以外の塗装を実施する場合には、別途協議の上、工場ライン塗装と同等以上の朱色塗装をすること。

⑵　その他塗装

その他の色を塗装する場合は、素地調整を十分行ってから上塗りを２回以上行う。

4　文字記入（詳細は別途調整）

⑴　組織名を次により記入する。

ア　『草加八潮消防局』

(ｱ)　位置　　別途調整とする。
(ｲ)　箇所　　車体両側面、車体後部
(ｳ)　書体　　丸ゴシック
(ｴ)　字色　　白色
(ｵ)　記入方法　左より記入
(ｶ)　大きさ　　別途調整とする。
(ｷ)　線幅　　別途調整とする。

イ　『ＳＯＫＡ　ＹＡＳＨＩＯ　ＦＩＲＥ　ＢＵＲＥＡＵ』

(ｱ)　位置　　別途調整とする。
(ｲ)　箇所　　車体両側面、車体後部
(ｳ)　書体　　別途調整とする。
(ｴ)　字色　　白色
(ｵ)　記入方法　左より記入
(ｶ)　大きさ　　別途調整とする。
(ｷ)　線幅　　別途調整とする。

ウ　『草加市消防本部』及び『ＳＯＫＡ　ＣＩＴＹ　ＦＩＲＥ　ＤＥＰＡＲＴＭＥＮＴ』のマグネットシート等を別途作成し、必要に応じて貼付又は離脱できるようにすること。詳細は、別途調整とする。

⑵　隊名を次により記入する。

ア　『草加調査１』

(ｱ)　位置　　別途調整とする。
(ｲ)　箇所　　車体前部、車体後部
(ｳ)　書体　　丸ゴシック
(ｴ)　字色　　白色
(ｵ)　記入方法　左より記入
(ｶ)　大きさ　　別途調整とする。

(ｷ)　線幅　　別途調整とする。

イ　『ＦＩＲＥ　ＩＮＶＥＳＴＩＧＡＴＩＯＮ』

(ｱ)　位置　　別途調整とする。

(ｲ)　箇所　　車体両側面

(ｳ)　書体　　別途調整とする。

(ｴ)　字色　　白色

(ｵ)　記入方法　左より記入

(ｶ)　大きさ　　別途調整とする。

(ｷ)　線幅　　別途調整とする。

⑶　付番『０６１』を次により記入する。

ア　位置　　別途調整とする。

イ　箇所　　車体後部

ウ　書体　　丸ゴシック

エ　字色　　白色

オ　記入方法　前より記入

カ　大きさ　　別途調整とする。

キ　線幅　　別途調整とする。

⑷　対空表示『調査』を次により記入する。

ア　位置　　別途調整とする。

イ　箇所　　車体屋根部

ウ　書体　　丸ゴシック

エ　字色　　白色

オ　記入方法　前より記入

カ　大きさ　　別途調整とする。

キ　線幅　　別途調整とする。

⑸　その他

シンボルマーク等は、消防本部が示すデザインとし、位置、箇所、大きさ等は、別途調整とする。

第７　付属品

１　予備鍵　３本（うち電磁式１本）

２　小型拡声器　一式（ノボル電気社製 TS-623R、同等品以上）

３　ＬＥＤ誘導棒（赤・青色）　３本

４　マイク延長コード　１本（１０ｍ　中継ジャック付）

５　車輪止め　２個（硬質ゴム製、取っ手・ロープ付）

６　非常信号用具　一式（発煙灯、停止標示板）

７　タイヤチェーン（純正タイヤサイズに準ずるものとする。）　一式

８　工具　一式

詳細については、別途協議すること。

９　フロアーマット　一式

10　ハンドリール　１個（日動工業　HR-E104-緑　同等品以上）
11　コードリール　１個（アース付）３０ｍ
12　インバーター発電機（ＨＯＮＤＡ製　EU9i、同等品以上）
13　伸縮式カラーコーン
14　立入り禁止テープ
15　住宅地図
16　収納ケース　１式
17　タンク式高圧洗浄機（アイリスオーヤマ　SDT-L01V　同等品以上）１式
18　予備品
⑴　バルブ　各２個
各使用球（ＬＥＤは除く）を仕分、収納ケースに収めて納品すること。
⑵　ヒューズ　各２個
適用する形状、容量ごとに仕分、収納ケースに分けて納品すること。
⑶　メモリーカード（ＳＤカード）　２枚（ドライブレコーダー付属品は除く）
装備するドライブレコーダーに適合する形状及び容量（６４ＧＢ以上）のものとし、ドライブレコーダー製造会社の純正品、又は製造会社の推奨するメーカーの製品を選定すること。
⑷　塗装（タッチアップ用）
使用色　一式

第８　検査
１　検査申請
検査を受ける１０日前までに、別添様式により申請する。
２　検査場所
検査場所は、担当者と協議し、関東圏で実施すること。
なお、その際の車両回送費用については、受注者が負担すること。
３　検査立会人
営業担当、技術（設計）担当及び工程管理責任者各１名以上とする。
４　検査結果
検査における指示事項等は、立会人が記録し、検査員に書面で提出する。
５　社内検査
受注者は、当消防本部が行う中間、完成検査の前に社内検査を行い、検査結果を提出する。
６　中間検査
ぎ装、装備品等の工作時に検査を実施する。
７　完成検査
次の時期に検査を実施する。中間検査における指摘事項を整備回収し、全てのぎ装工事を終了し、社内検査を完了した時点で、次の項目について実施する。
⑴　シャシ全般
⑵　ぎ装仕上がり状況

⑶　装備品
⑷　その他

8　完成検査後の登録

新規登録

完成検査を終了した車両は、請負者が新車整備後に、春日部運輸支局において新規登録を行う。

9　完了検査

完成検査における指摘事項補修完了後、当消防本部において検査を行う。

10　完成車納車

新規登録及び走行検査実施後に燃料を満量として納入する。

第９　その他

1　完成図書

車両納車時の完成図書として、次の図書を製本し車両台数の他に１部を当消防本部に提出する。

⑴　各該当図面（車両五面図・配線系統図）
⑵　外注一覧表（請負業者等の所在地、電話番号）
⑶　各種取扱説明書（電装品等含む）
⑷　社内検査結果表
⑸　シャシ諸元明細表
⑹　改造自動車結果通知書（写）
⑺　写真（アルバム綴）
ア　製作工程及び完成各部の写真（各部名称入り）
イ　完成時全体写真・前後左右（車両登録後のもの）
⑻　使用材料明細書
⑼　緊急自動車届出書

2　その他の提出図書等

⑴	メンテナンスノート	１部
⑵	取扱説明書	２部
⑶	サービス工場棟一覧表	２部
⑷	自動車検査証（写し）	１部
⑸	自動車リサイクル券（写し）	１部
⑹	自動車損害賠償責任保険証（写し）	１部
⑺	自動車保管場所説明書	１部
⑻	納品書	２部
⑼	完成後全装備した車両重量実測表	
⑽	その他当消防本部で指示するもの	

3　車両ナンバー

車両ナンバーは、当消防本部が指定する希望ナンバーを取得すること。

4　車両の納車後に、消防本部が所有する消防自動車の廃車手続の内容については、一時

抹消登録又は永久抹消登録とする。また、更新車両の新規登録及び平成２７年度更新対象車両の廃車手続等（車両の解体を含む）に関わる細部については、消防本部と打合せの上決定すること。

なお、その費用は受注者において負担するものとする。

第 10　補足

１　草加市環境マネジメントシステムに基づく取組に協力すること。

２　業務上知り得た事項を漏らしてはならない。

３　通報義務等

草加市政における公正な職務執行の確保に関する条例（平成１９年条例第１６号）第６条及び草加市が締結する契約からの暴力団排除措置要綱（平成８年告示第１５５号）第９条の規定に基づき、次の事項を遵守すること。

⑴　受注者及び受注者の下請業者が、不当要求行為を受けた場合又は不当要求行為による被害を受けた場合若しくは被害が発生するおそれがある場合は、市長に報告するとともに、所轄の警察署に通報すること。

⑵　受注者は、市及び所轄の警察署と協力し、不当要求行為の排除対策を講じること。

問合せ先

草加市消防本部　消防防災課　消防係

０４８－９２４－０１１９（直通）

別表１　　主要装備

番号	品名	適用	数量
1	バッテリー	走行用及び特殊装備品の仕様に対し、十分な容量を確保すること。	１式
2	ディープサイクルバッテリー	サブバッテリー装置（１００ａｈ）	１式
3	パワーウインドウ	標準車と同等品以上	１式
4	パワーステアリング		１式
5	集中ドアロック		１式
6	盗難防止システム		
7	リアワイパー		１式
8	ハイマントストップランプ		１式
9	ＡＢＳ		１式
10	ＳＲＳエアーバック	運転席及び助手席	１式
11	デュアルエアコン	前後ｴｱｺﾝ、ﾘｱﾋｰﾀｰ ※ﾘｱﾋｰﾀｰが収納庫内に格納されてしまう場合には、吹出口を設け、安全表示をすること。	１式
12	２列目スライドサイドウインドウ	右側	１式
13	電動格納式ドアミラー	バンタイプのミラー不可 メッキカバー付	１式
14	ＬＥＤヘッドランプ	自動眩惑防止機能付	１式
15	フォグランプ	適合品	１式
16	サイドバイザー		１式
17	泥除け	成形タイプ・ボディー同色	１式
18	ドアイージークローザー	スライドドア・バックドア	１式
19	プライバシーガラス及び プライバシーフィルム	サイドウインドウ及びリアウインドウ全面曇りフィルム（薄色は不可）	１式
20	全席防汚レザーシートカバー		１式
21	電波時計	自動時刻補正可能で、夜間でも有効に視認できるもの。	１式
22	ＥＴＣ車載器	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ込・ｾﾊﾟﾚｰﾄ型・音声ﾀｲﾌﾟ	１式
23	アウトサイドドアハンドル	メッキ	１式
24	メモリーカーナビゲーション	２ＤＩＮ・ﾌﾙｾｸﾞﾁｭｰﾅｰ付・ＳＤメモリー	１式

25	ラジオ	ＡＭ・ＦＭ　ナビ一体装備可	１式
26	バックアイカメラ及びルームミラー搭載型カラーモニター		１式
27	ドライブレコーダー		１式
28	タイヤ	標準タイヤには純正のアルミホイール、スタッドレスタイヤには、スチールホイールを取り付けること なお、サイズについては、１９５／８０Ｒ１５とすること。	１式
29	フロアーマット	適合品	１式
30	フロントスポイラー	純正品・ボディー同色	１式
31	リアバンパー	ステップ付き	１式
32	ナンバープレートフレーム	純正品	１式
33	ｸﾘｱｺﾝﾋﾞﾈｰｼｮﾝﾗﾝﾌﾟ	リア	１式
34	メッキグリル	純正品	１式
35	車輪止め	後部席付近・取付け金具含む	１式

別表２－１　　ぎ装（室外）

番号	品名	適用	数量
1	消防章	台座あり	１個
2	後退警報器(ピーピー音)	解除スイッチ付き	１式
3	散光式赤色警光灯	㈱パトライト製ALE-M1FNFR-RR-53N 同等品以上	１式
4	補助赤色灯（前後、左右）	ＬＥＤ式	１式
5	作業灯（左右）	ＬＥＤ式	１式
6	モーターサイレン	５ＳＡ型	１式
7	路肩灯	ＬＥＤ式	１式
8	ＬＥＤ警告灯	赤色	１式
9	注意喚起用反射テープ	プリズム型反射テープ	１式
10	助手席補助ミラー		１式
11	標識灯	スイッチ付き	１式
12	ソーラ発電パネル		１式
13	ＡＣ１００Ｖコンセント	・取付け位置：車両右側後部	１式

		・防水防塵仕様、埋め込み式 ・マグネット式入力コンセント及び外部出力１００Ｖ（一体型）	

別表２－２　　ぎ装（室内）

番号	品名	適用	数量
1	天井内張		１式
2	電子サイレンアンプ	㈱パトライト製SAP-520FBV同等品以上	１式
3	機能集中操作スイッチ	大阪サイレン製SBW-100同等品以上	１式
4	消火器	自動車用ABC粉末消火器(薬剤量1.8kg以上)	１本
5	ドライブレコーダー	ナビ連動	１式
6	運転席用フレキシブルマイク	スイッチ付き	１式
7	ＬＥＤスポットライト		２式
8	ＤＣ－ＡＣインバーター	定格１，５００Ｗ	１式
9	バッテリーモニター	VOTRONICﾊﾞｯﾃﾘｰ残量計　同等品以上	１式
10	室内灯		１式
11	フロアー加工	荷物積載部　Ｄ環設置	１式
12	乗降ステップ部滑り止め加工		１式
13	AC100Vｺﾝｾﾝﾄ及び12Vｿｹｯﾄ		１式
14	座席	５席（全てヘッドレス脱着式）	１式
15	後部テーブル	脱着式又は折りたたみ式	１式
16	帽子掛けフック		６個
17	後部ドアライト		１式
18	アシストグリップ		１式
19	時計	大型デジタル、電波式	１式
20	収納庫	別途協議	１式
21	脱着式ハンガーポール	荷室付近（脱着式）	２式
22	リアハッチ開閉吊紐		１式
23	折りたたみ収納トレー	ＥＳフリップトレー　同等品以上	１式
24	プライバシーガラス及び プライバシーフィルム	サイドウインドウ及びリアウインドウ全面曇りフィルム（薄色は不可）	１式

別表３　　付属品

番号	品名	適用	数量
1	予備鍵	電磁式1本	３本
2	小型拡声器	ﾉﾎﾞﾙ電気社製TS-623R同等品以上	１式
3	ＬＥＤ誘導棒	赤色・青色切替式	３本
4	マイク延長コード	１０ｍ　中継ジャック付き	１本
5	車輪止め	硬質ゴム製、取っ手・ロープ付き	２個
6	非常信号用具	発煙筒、停止標示板	１式
7	タイヤチェーン	純正タイヤサイズに準するものとする。	１式
8	工具	別途協議	１式
9	フロアーマット	適合品	１式
10	ハンドリール	日動工業　HR-E104-緑同等品以上	１個
11	コードリール	アース付・３０ｍ	１個
12	インバーター発電機	本田技研工業㈱ＥＵ９ｉ同等品以上	１機
13	伸縮式カラーコーン		４本
14	立入り禁止テープ	市販ﾅｲﾛﾝﾋﾞﾆｰﾙﾃｰﾌﾟ（本部名なし）	30巻
15	住宅地図	ゼンリン草加最新版	１冊
16	収納ケース	ｱｲﾘｽｵｰﾔﾏ HDP500同等品以上　4個	１式
		ｱｲﾘｽｵｰﾔﾏ MBL-21ｸﾘｱ同等品以上 6個	
		ﾄﾗｽｺ中山株式会社 TSK-C50B同等品以上4個	
17	タンク式高圧洗浄機	ｱｲﾘｽｵｰﾔﾏ　SDT-L01V同等品以上	１式
18	予備品	ﾊﾞﾙﾌﾞ各2個・ﾋｭｰｽﾞ各2個・ﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞ(SDｶｰﾄﾞ)2枚・塗装(ﾀｯﾁｱｯﾌﾟ用)	１式

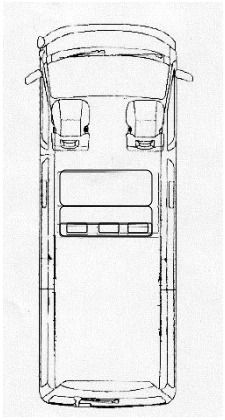
【別図１　ソーラー発電パネル】

【別図２　ｾﾝﾀｰｸﾗｽﾀｰBOX（ＦＲＰ製）】

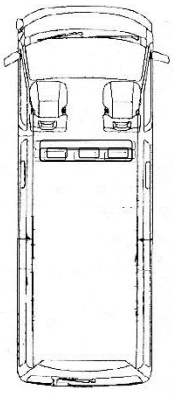
【別図３　バッテリーモニター】

【別図４　車内　出力用AC100V・12Vｿｹｯﾄ】

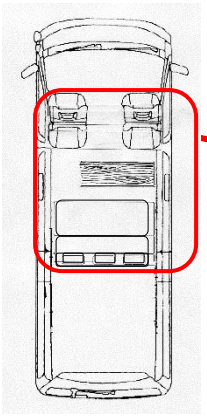
【別図５　車外（防水防塵仕様・埋め込み式）ﾏｸﾞﾈｯﾄ式入力ｺﾝｾﾝﾄ・外部出力100Ｖ】



全席展開
【走行時】
５人乗車

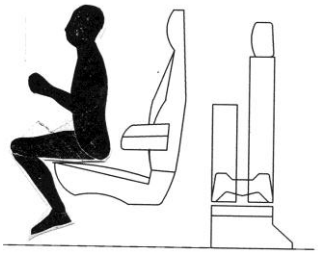


後席のみ収納
【走行時】
２人乗車

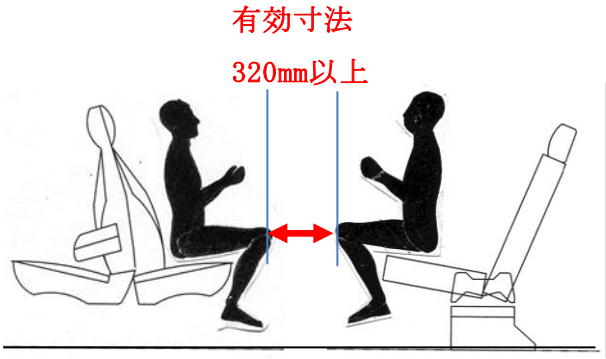


り災者待機室
【停車時】
５人乗車

全席展開
【走行時】
５人乗車



後席のみ収納
【走行時】
２人乗車

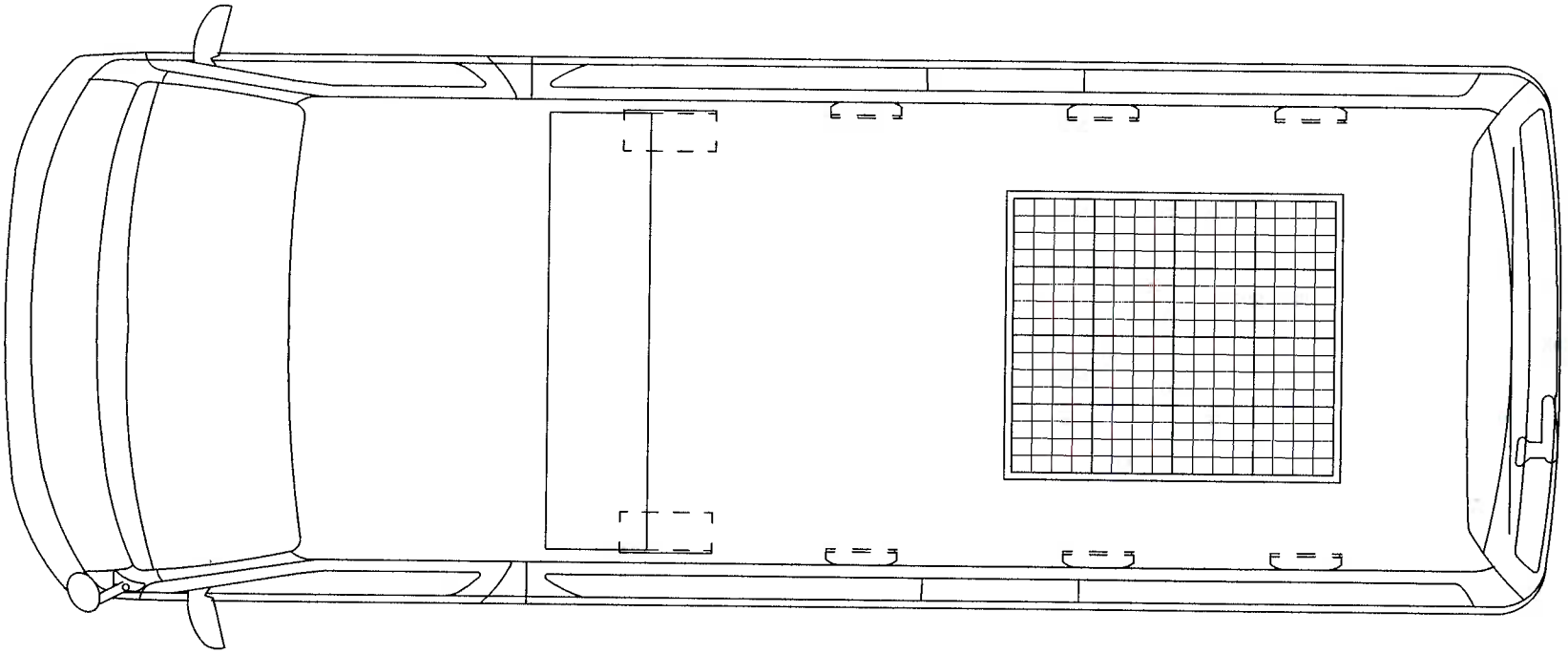


り災者待機室
【停車時】
５人乗車

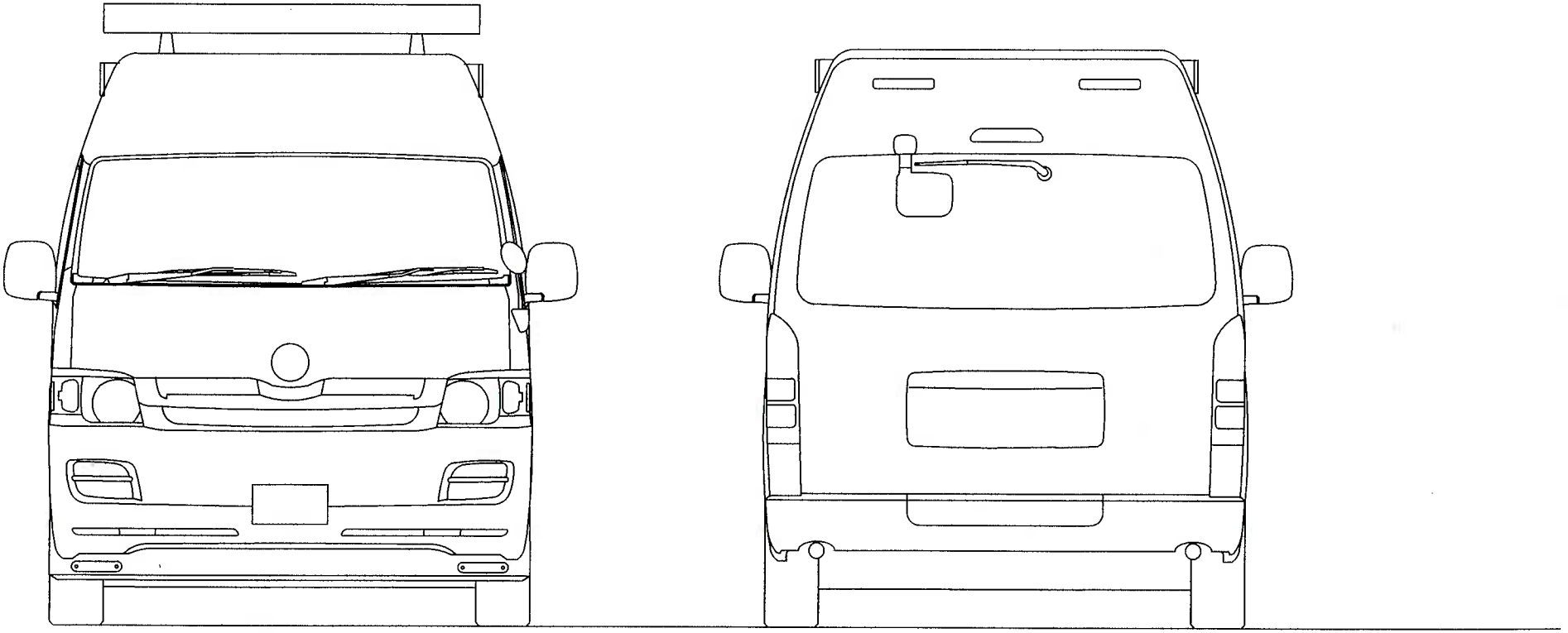
【別図６　全席シートアレンジ及び空間サイズ】

【別図７　収納庫】

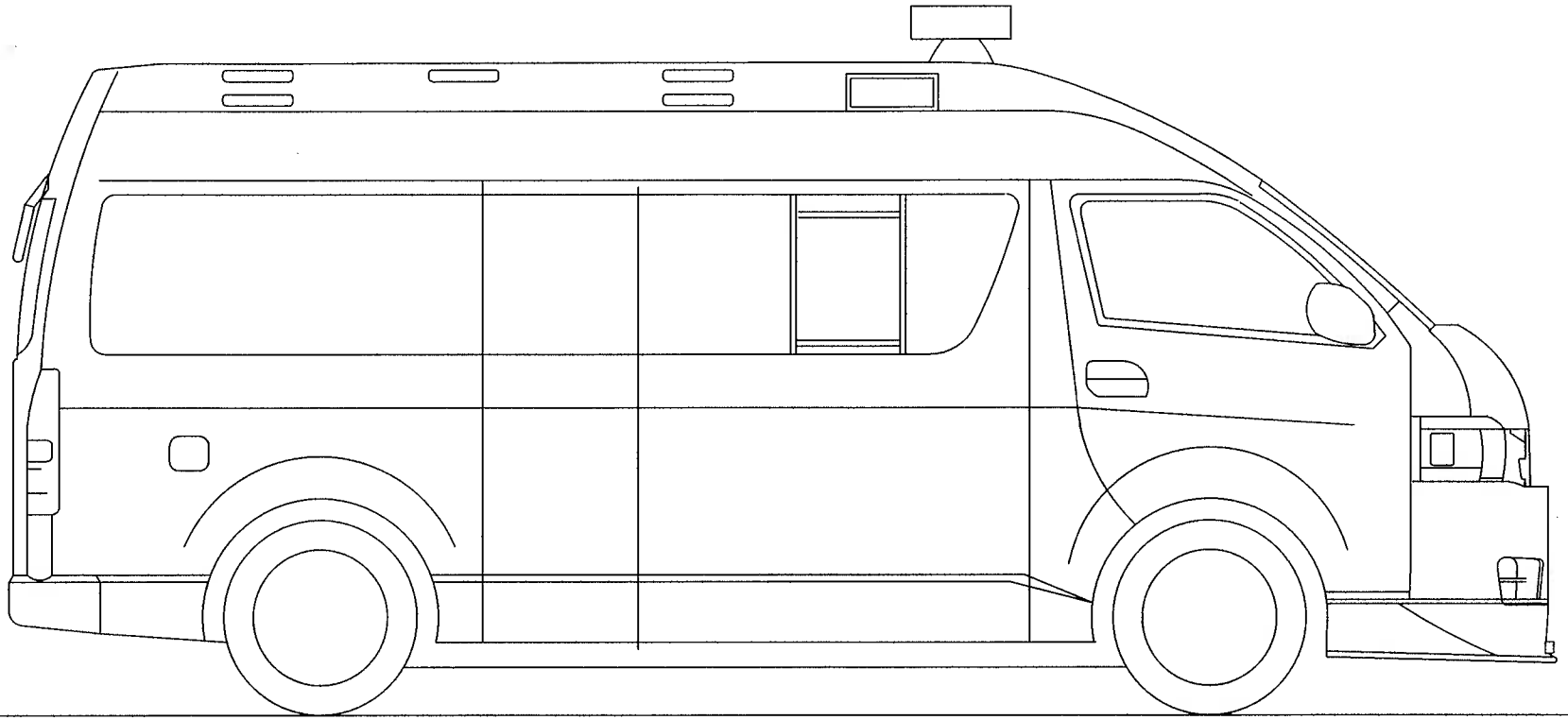
【別図８　折りたたみ収納トレー】



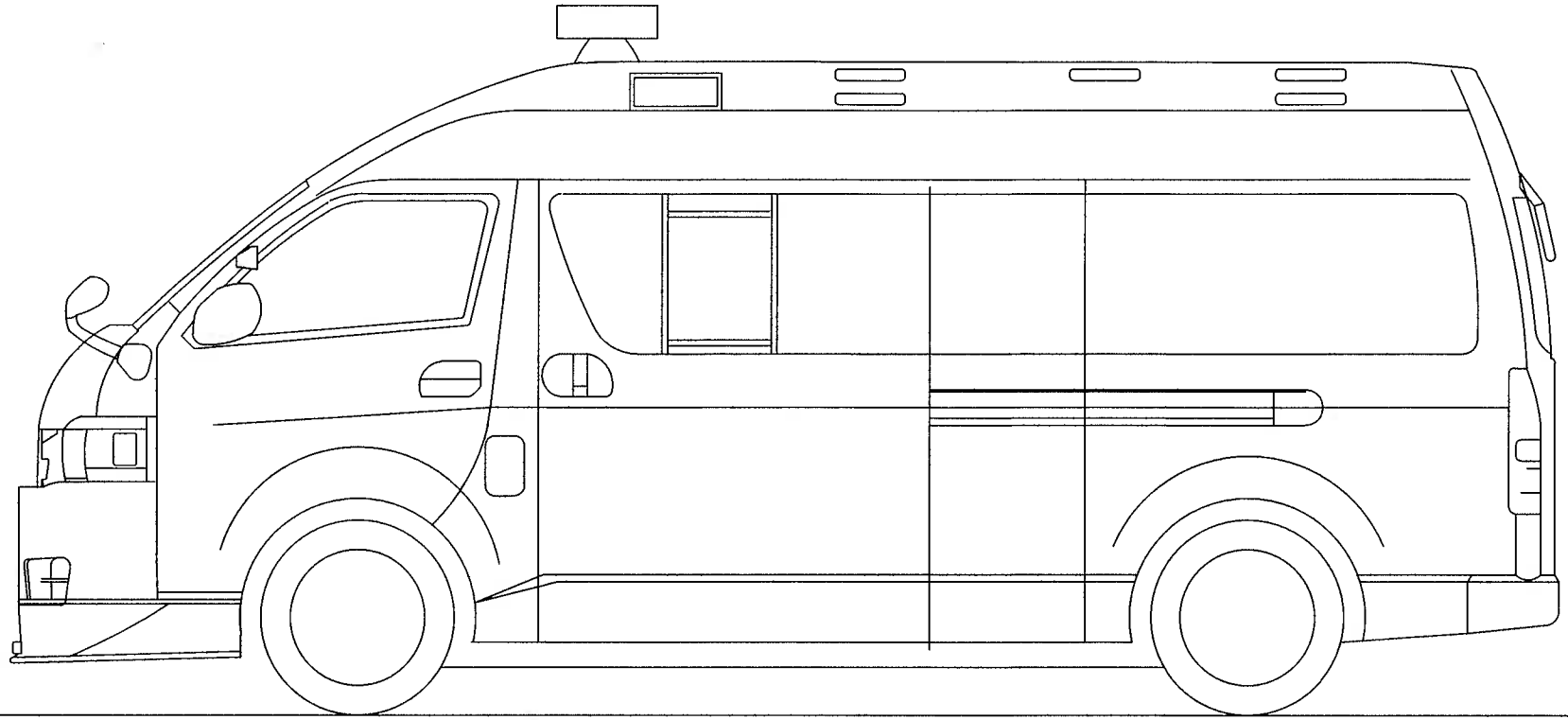
※　この図は参考図です。



※　この図は参考図です。



※　この図は参考図です。



※　この図は参考図です。